

electro-harmonix

BASS CLONE

Bass Chorus

Electro-Harmonix Bass Cloneをご購入いただきましてまことにありがとうございます。
Bass Cloneは幅広い音作りを可能とする、様々なコントロールを搭載したコンパクトなコーラスペダルです。これらのコントロールを使用し、完璧なコーラスサウンドを作り上げてください。あなたのベースの高域に、繊細に揺れるモジュレーションサウンドを加えたり、激しく揺れるビブラートサウンドを作り出したりすることができます。

Bass Cloneは伝説のElectro-Harmonix Small Cloneの回路を踏襲しながらもベースのニーズに応える機能として、より広いレンジで調整ができるモジュレーションDepthコントロール、音作りの幅を広げるBass, Trebleコントロール、低域にかかるモジュレーションの量を減らすcrossoverスイッチを搭載しました。Bass Cloneは、すでにベースストに人気のペダルに、ベースに特化した仕様変更を加えた完璧なベース専用コーラスペダルです。

- BASS CLONEのご使用方法 -

フットスイッチを押しエフェクトをONにしてください。エフェクトをONにするとLEDが赤く点灯します。エフェクトをONにするとドライサウンドとモジュレーションサウンドがミックスされ出力されます。

DEPTHコントロールでモジュレーションの量、**RATE**コントロールでモジュレーションのスピードをセッティングします。**X-OVER**を上方向に切り替えるとモジュレーションサウンドの低域をカットします。それにより低域にかかるモジュレーションの量を減少させることとなります。**X-OVER**を使用することにより広域にモジュレーションサウンドを付加しながらも、パンチがあるクリアな低域を維持することができます。さらに**BASS**、**TREBLE**コントロールを使用し多彩なコーラスサウンドを作り込めます。

注意: Bass CloneにはElectro-Harmonix 9.6DC-200mAパワーサプライを使用できません。消費電流はセンターマイナスの9VDC使用で15mAです。間違ったアダプターを使用されますと故障の原因となりますのでご注意ください。また、間違ったアダプターを使用して故障した場合は保証対象外となります。

- コントロール、インプット、アウトプット、電源 -

Footswitch &ステータスLED - エフェクトがONの際に赤いLEDが点灯します。必要な電圧が供給されている際にLEDがまぶしく光ります。エフェクトがバイパスの際にはLEDは点灯しません。フットスイッチを押すことでエフェクトのON/OFFを切り替えます。

DEPTH コントロール - モジュレーションの量をコントロールします。

RATE コントロール - モジュレーションのスピードをコントロールします。

BASS コントロール - ドライビングナルの低域をカット/ブーストをします。(エフェクトON時)12時のポイントでフラットのセッティングです。

TREBLE コントロール - ドライビングナルとモジュレーションシグナル両方の高域をカット/ブーストをします。(エフェクトON時)12時のポイントでフラットのセッティングです。

X-OVERスイッチ - 上方方向にスイッチを切り替えるとモジュレーションシグナルの低域をカットします。

INPUT ジャック - 楽器または他のペダルからの出力を入力するフォンジャックです。インプットのインピーダンスは2.2MΩです。バイパス時でもインプットにケーブルを差し込んだ状態ですとバッテリーを消費しますのでご注意ください。

AMP ジャック - Bass Cloneのオーディオシグナルを出力します。アウトプットのインピーダンスは1KΩです。

9V 電源ジャック - Bass Cloneは9VバッテリーとElectro-Harmonix 9.6DC-200アダプターでの使用が可能です。Bass Cloneの上面の電源ジャックにアダプターを接続してください。Bass Cloneの消費電流は9VDC使用時で15mAです。使用するACアダプターは極性がセンターマイナスのプラグのものをご使用ください。

- 電池交換について -

9Vバッテリーの交換の際には、底面の4本のネジを外して下さい。4本のネジを外すと底面のパネルが外れ、電池の交換が可能になります。パネルを開けている時は誤って基板に触れて内部を破損させる危険がありますのでご注意ください。